

秋田市公共施設等総合管理計画（中間年度見直し案）に関する意見および本市の対応

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
1	1	全般	<p>生活必需施設の見直しについては、良いと思う。</p> <p>昨年を振り返ると、スポーツやレクリエーションの前に除雪の充実が優先されるべきだと思う。広面地区で、昨年1度も除雪されなかった道路がいくつもある。税金を使う以上、秋田における除雪は最優先課題ではないか。</p> <p>市民の「プラス」になる施設の前に、秋田で暮らす上での最低限度の充実が優先されることを願う。</p>	<p>公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。</p>
2	3	全般	<p>今後の見通しとして財政状況が厳しい中で実行できる計画をお願いしたい。</p> <p>今の市民分布で、全てのサービスを現状維持し、安全に提供していくのは難しいと思う。民間も含めて、全ての施設のあり方を見直してほしい。</p> <p>個人的な意見だが、居住区域をある程度制限した中での施設提供、安全、メンテナンス計画があつての、新しい公共施設の建替だと思う。ただメンテナンスだけでは、いずれ人口減少に対応できなくなると思う。</p> <p>図書館もコミュニティーセンターも公共施設なら全てまとめて1つの建物でいいのではないか。メンテナンス費が1つの建物分になると思う。</p> <p>お年寄りが移動手段がないなら、各地に施設を作るのではなく、働いていないお年寄りこそ1つの区域に集める、1つの建物に居住させて必要なサービスを提供することも検討してほしい。秋田に残りたいと言う若い人たちが、このままではますますいなくなります。お年寄りにばかり手厚い地域では、明るい未来は描けない。</p> <p>秋田に、抜本的な改革ができるリーダーがいることに期待する。</p>	<p>ご意見のようなことに対応していくため、第4章のマネジメント方針を定めているものであり、まちづくりと連携した再配置などに留意しながら、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
3	6	全般	<p>全施設把握して、今後のマネジメント方針も立てられており、十分だと感じた。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
4	8	全般	施設全体として、選択と集中の面で、再度の見直し・検討があってもいいと思う。	第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進を図るため、各施設のさらなる見直し・検討を進めてまいります。
5	10	全般	秋田の人は新し物好きと言われている。新しい店、建物ができるとすぐ行く。でも、そんなことばかり言っていられない。計画書案によると、公共施設等の老朽化が進行しているものが多い。秋田の人口がどんどん減ってきているので、逆に現状が見えてくるのではないかとも思う。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
6	12	全般	先頃、首都圏の公共建築物、道路の老朽化による工事の様子や、他県の上水道管故障のニュースがあり、生活にかかわる重大な問題だと理解している。 同時に今回の資料の内容も細かく考えられ、計画、整理、立案されていると思う。特に賛同する部分を挙げると2点、21ページの試算結果2と26ページの長寿命化のイメージである。	第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。
7	13	全般	今後、改修や建替のための費用が必要であるし、財源の確保が難しいのは、お察しする。行政だけでなく、市民も一体となって問題を解決できたらと思う。安心して暮らせるまち、魅力のあるまちにしていこう。	第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。
8	17	全般	利活用施設といえども、修繕等の維持管理費が増加している場合は、譲渡、売却を検討しなければならないと考える。	第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進を図るため、各施設のさらなる見直し・検討を進めてまいります。

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
9	19	全般	<p>計画作成の都度、市民から意見を求めることは不要であり、時間コストの無駄である。計画決定事項ならば、計画に沿って事業を着実に実行願いたい。秋田市は、当案に対し、市民のパブリックコメントで意見をたずねるよりも、行政サービスとして、立案した計画について自信をもって、実行と管理でまちづくりを期待する。</p> <p>また担当者全員が、計画を共有し、一文一句を念頭に入れ、誰一人もれなくこの方針を頭に入力することを願う。</p> <p>表紙の年月日が空欄で、いつを目途に計画するのか不明確である。</p> <p>計画の完遂は、市議会への圧倒的な協力を要請の上、可決せよ。</p>	<p>公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。</p> <p>なお、この計画案は、当初計画の中間年度見直しとして、令和3年度内に施行することを目指しております。</p>
10	4	24ページ 第4章	<p>人口減少、少子高齢化の環境下、厳しい財政状況が予測されるのは当然と思われる。歳入面では、自主財源である市税はおおむね横ばいで推移しているが、今後減収に転じて、歳入全体の減少が予測される。</p> <p>基本方針にある「効率的な施設運営」にある財政負担の軽減を是非とも目指していただきたい。</p> <p>また、歳入規模に見合った歳出構造を堅持していくために、民間活力導入による効率化を積極的に図ってほしい。</p> <p>コロナ禍のなか税収不足（国税、市県民税他）が市民に負担になってこないことを願うばかりである。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
11	9	24ページ 第4章	<p>少子高齢化の進行に伴う、人口減少、市民ニーズの変化、歳入の減少などから、統廃合や複合化などにより公共施設等の保有量を減らし、また経費削減を図る。</p> <p>県立体育館の予定外の休館に、秋田市も同様なことにならない対応が必要である。</p> <p>外旭川にサッカー場を建設することになると、施設管理費が縮小されるのではないかと心配である。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
12	7	24～28ページ 第4章	統廃合や複合化、長寿命化を検討するにあたって、災害発生時における宿泊避難場所としての機能の確保は必要であるので、地域ごとにある施設のどれにその機能を持たせるのかなど、少し踏み込んだ記載があってもよいと思う。（複合化、高度化）	今後の、統廃合や複合化、長寿命化の検討の際に、地域ごとの避難場所の確保にも留意してまいります。
13	16	24・73ページ 第4章・第6章	第4章1(2)、第6章5のPPP/PFIの民間への委託により財政負担が軽減するのは理解できるが、支出を抑えるためサービス低下および節電（空調）による建物寿命の低下にならないか。	サービス低下や建物寿命等に留意しながら、取組を進めてまいります。
14	14	31～32ページ 45～46ページ 第5章	一部で地区コミュニティセンターと児童館が一緒のところがあるが、今後、大人と子どもが一緒に利用できる、そういう施設に移行集約したらいいのではと思う。	コミュニティセンターと児童センターは、実際に複合化している例もあり、今後の施設の再編、複合化の検討などの公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
15	15	31～32ページ 45～46ページ 第5章	<p>28ページ、イ施設の再編、複合化は大賛成である。</p> <p>泉地区と旭川地区のコミセンと児童センターが築30年経過対象になっている。いずれ立替等を検討するのであれば、この2つの施設を合併し併設できないものかと考える。2つの建物をそれぞれ別に建設する費用と、その後の維持管理費を考えて、1つの建物を2つの施設として利用できればコスト削減になると思う。</p> <p>もし、コミセンと児童館で建物の目的に対する規則の違いがあり併設できないというのであれば変えられる範囲で規則を変えればよい。</p> <p>また、行政にありがちなこの計画はもう進んでいる、今変更はできない等のしくみも改善できることを期待する。</p> <p>今後いろいろな施設の見直しにこのような方法で取り組んでいただければと思う。</p>	コミュニティセンターと児童センターは、実際に複合化している例もあり、今後の施設の再編、複合化の検討などの公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
16	5	31～34ページ 第5章	<p>コミュニティーセンター、その他の集会施設について 社会的インフラとして欠かせない施設は必ず維持しなくてはならないものがほとんどが、コミュニティーセンター、その他の集会施設の場合は建替のタイミングで廃止し、他の施設と統合するなどしてコンパクトにしていたほうが良いと思う。 いずれにせよ、すでに車移動による利用者が多いと推察できるため、無理に維持すべきではない（優先順位が低い）と思う。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、統廃合や複合化などのさらなる検討を進め、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
17	13	31～34ページ 第5章	<p>少子、高齢化、過疎などにより、コミュニティを支えてきた住民組織の力がコミセンを設置した当時とは違ってきていると思う。コミュニティーセンター32施設、その他集会施設15施設あるが、年間利用状況は何件なのか。公共施設が多すぎる。ムダが多いように感じる。箱物が本当に必要なのか早急に検討して欲しい。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、統廃合や複合化などのさらなる検討を進め、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
18	2	33～43ページ 第5章	<p>その他集会施設、レクリエーション・観光施設、保健・福祉系施設は、利用頻度が低い場合は廃止でよい。存続のメリットを示してほしい。それらに必要であった改修費用は、社会基盤施設の維持に充ててほしい。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、統廃合や複合化などのさらなる検討を進め、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
19	5	36～39ページ 第5章	<p>市中心部の各施設について 民間企業に営業スペースを貸し与える、広告看板を設置する、ネーミングライツの販売、スポンサー制度など、施設側が企業相手に収益を得ることでそれぞれの財源を積み立てていく仕組みを作る。 商業的に活発な場にして利用施設を集中させて、市中心部以外で老朽化が進んだ施設のうち、利用率が低く（低くなることが見込まれ）、他に替えのきくものについては、時期を見て解体する。 良い施設に利用を集中させて、商業的な賑わいを持たせることで、施設を絞りつつ、財源の確保に役立てられないだろうか。</p>	<p>公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。</p>

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
20	5	39ページ 第5章	クアドームについて 利用率や収益額は分からないが、それに見合った規模の中で再構成しないと、ずっとコストがかかる施設になってしまう。	第4章のマネジメント方針に沿って、マネジメントを推進していく上で留意してまいります。
21	14	40ページ 第5章	趣旨は違うかもしれないが、今、旧松倉家住宅が工事中で、県指定有形文化財として残そうとされている。国指定重要文化財である、黒沢家住宅が遠い一ツ森公園にポツンとあるのが残念である。元の場所の中通三丁目とは言わないが、市の中心部、元の場所の近くにでも戻したら、秋田市の観光施設としても、もっと利用され、価値があると思う。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
22	10	41ページ 第5章	中央図書館に行きたくても、いつも満車状態で時間も限られてくるので私は行けない。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
23	18	44ページ 第5章	寺内保育所について、ニーズがあれば建替が必要と思うが、民間での経営にすることは可能なのか。河辺・雄和地区では難しいかもしれないが、市内中心部においては考えてもいいように思う。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
24	18	45～46ページ 第5章	児童館では子どももお世話になり、たくさんの楽しい経験をさせていただいた。小学校の統合等、今後の課題も多いとは思いますが、継続してほしいと思う。コミセン等の施設との複合化はいいと思う。	コミュニティーセンターと児童センターは、実際に複合化している例もあり、今後の施設の再編、複合化の検討などの公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
25	5	50～51ページ 第5章	公営住宅について 現在の公営住宅の利用率や費用的に可能か分からないが、今後も増えてくだろう空き家問題の対応策として公営住宅化することで、公営住宅の多様なニーズに対する回答にならないだろうか。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
26	13	50～51ページ 第5章	市営住宅に関しては減築を希望する。	公共施設マネジメントを推進していく上で、業務の参考とさせていただきます。
27	13	57～58ページ 第5章	旧小学校など廃校を活用したりしているのか。市内の空き家のリノベーションなど力を入れてほしい。	廃校は他の用途で活用しているものもあります。廃校を含む空き施設の建物の利活用等につきましては、検討課題であると認識しております。
28	15	72ページ 第6章	1（1）の部局横断体制による施設マネジメントの推進も大賛成である。 各々の部署で同種のことをそれぞれでやるのでは無駄だと思う。同種のことを連携してできるのであれば、貴重な財源を有効に利用できかつ市民へのサービスへ繋がるのであれば大変よいことで期待している。	部局横断体制による施設マネジメントの推進に取り組んでまいります。
29	20	72ページ 第6章	日頃、一ツ森公園弓道場や椿台の農園、仁井田の園芸振興センターなどを利用させてもらって、自らの健康維持や生活の向上に役立っている。 必要とする公共施設は市民個々によって違いはあると思うが、少子高齢化に歯止めがかからず、厳しくなる財政面からいっても、より適切な管理は必須条件であろう。その意味で、公共施設管理の現状と課題、中間の見直しについては概ね理解した。 第6章で「部局を横断する体制で施設管理に関する課題を共有、全庁的な視点による評価や改善を行う。」と決意されている。実際はとても難しいことだと思うが、強力な推進体制の構築による柔軟な論議と決断、実行に期待したいと思う。	部局横断体制による施設マネジメントの推進に取り組んでまいります。

NO.	意見者	該当ページ等	意見の内容	意見に対する本市の対応
30	10	72～73ページ 第6章	<p>計画書案にあるとおり、人口減で財政面からしても市税が減っている。存続困難な施設等の場合は廃止し、取り壊しも必要になってくるし、その方向でいいと思う。</p> <p>先日、秋田駅（メトロポリタンホテル側）入り口から階段を登ろうとしたところ、床板もボロボロ外れているし、びっくりした。まずは、小さいけれども、人々が多く利用する場所から修繕していくことも大事だと思う。</p> <p>民間活力の積極的な活用には賛成である。</p>	<p>第4章のマネジメント方針に沿って、計画の着実な推進に努めてまいります。</p>
31	8	73ページ 第6章	<p>5 民間活力の積極的な活用</p> <p>この項目があまりにも貧弱と思う。こうした手法が活用されて相当の年数が経ち、先行事例もあり、もう少し具体的な検討を明記すべきと思う。</p>	<p>より具体的な検討につきましては、今後の、個別、具体的な案件ごとに行ってまいりますので、ご理解願います。</p>
32	16	73ページ 第6章	<p>第6章4の「個別施設計画の見直し」では災害時における各地域の施設活用は反映しているか。</p>	<p>個別施設計画は、国の通知に沿って老朽化への対応を定めた総合管理計画に基づく、個別施設ごとの対応方針であり、災害時における各地域の施設活用については記載しておりませんが、避難所などは、関係法令に基づいて指定し、秋田市地域防災計画資料編などに記載しております。</p>
33	11	その他	<p>茨島地区コミュニティーセンターについて</p> <p>多目的ホールへのエアコンの設置を要望する。各種活動に利用されているが、中高年の利用者が多く、夏場の利用者からの要望でエアコンの設置が必要である。踊りの練習では、熱中症等の事故が懸念される。卓球の利用では、扇風機の利用や窓を開けては競技ができない。</p> <p>会議室の長机は古くなっており、天板の剥がれがあり、一部破損しており、使用に危険がある。多くの使用者から指摘されている。</p> <p>上記について、困っているので早く解決するようお願いする。</p>	<p>施設所管課へお伝えします。</p>